

部 報 第 1 3 1 号

平成 2 4 年 7 月 3 1 日
(公財)全国高体連卓球専門部

【平成 2 4 年度 (公財)全国高等学校体育連盟卓球専門部第 1 回理事会 議事録】

日 時 平成 2 4 年 7 月 3 1 日 (火) 8 : 3 0 ~
会 場 ホワイトリング (長野県真島総スポーツアリーナ)
出席者 後藤泰之 若尾輝夫 山岸重文 石田和也 土室 完 小坂信彦
坂部忠彦 関川治郎 安西弥一郎 宮澤和彦 梶下 博 宗片信一
武田和久 藤崎武司 蓑島尚信 朝倉剛司 堀内安宏 下川和男
島富義之 中島正憲 稲垣 裕 鈴木基稔 藤村明弘 千村正純
(以上 24 名)

I あいさつ

(公財)全国高等学校体育連盟卓球専門部長 後藤 泰之
長野県高等学校体育連盟卓球専門部長 山岸 重文

II 協議事項

1 第 1 号議案 平成 2 4 年度事業計画承認の件 稲垣 理事

(1) 2012 スペインジュニアオープン大会

期 日：平成 2 4 年 5 月 4 日 (金) ~ 5 月 1 5 日 (火)

会 場：スペイン

男子 団体優勝 シングルス 優勝・3 位 ダブルス 優勝

女子 団体優勝 シングルス 優勝 ダブルス 3 位・3 位

理事会資料 1・2 頁参照

2012 ベトナムゴールデンラケット大会

期 日：平成 2 4 年 1 0 月 3 1 日 (水) ~ 1 1 月 4 日 (日)

会 場：ベトナム (ホーチミン)

理事会資料 1 頁参照

※ 承 認

2 第 2 号議案 理事会・各委員会・事務局提案承認の件

(1) 強化委員会 (新人合宿・冬季合宿・指導者講習会) 稲垣 理事

資料訂正 3 頁 愛知県卓球連盟→愛知県卓球協会

4 頁・5 頁 大阪府卓球協会→大阪卓球協会 大阪市卓球協会→抹消

※ 承 認

(2) 審判委員会 宮澤副理事長

※ 特になし

(3) 年報編集委員会 関川副理事長

できるだけ配布部数を減らさない方向で考えているので、ご協力をお願いしたい。

※ 承 認

(4) 平成 2 5 年度第 8 2 回全国高等学校総合体育大会 (北九州大会) 藤村 委員長

期 日：公開抽選会 平成 2 5 年 7 月 2 7 日 (土)

開会式 7 月 2 8 日 (日)

競 技 7 月 2 9 日 (月) ~ 8 月 2 日 (金)

閉会式 8 月 2 日 (金)

会 場：公開抽選会 開・閉開式 北九州パレス (小ホール)

諸会議 競技 北九州市立総合体育館 メインアリーナ

同参加定数の確認

坂部事務局長

大会に参加しない学校を含めた数が計算の基礎資料となっているので、検討の余地がある
のではないかと。→競技運営委員会で検討する。

※ 承 認

(5) 平成 2 5 年度第 4 1 回全国高等学校選抜卓球大会 (滋賀大会) 堀内 委員長

期 日：開会式 平成 2 6 年 3 月 2 4 日 (月)

競 技 3 月 2 4 日 (月) ~ 2 6 日 (水)

閉会式 3 月 2 6 日 (水)

会 場：滋賀県立体育館

ア 会期がだんだん早くなり終業式以前の実施となっている。校務と重なるので遅くするよう検討いただきたい。

イ 資料訂正 21頁 (6) 帯同審判員の表記は北海道選抜と同様に変更する。

同参加定数の確認

坂部事務局長

※ 承 認

(6) 全国高等学校卓球選手権大会80周年記念誌について

関川副理事長

ア 記念誌は8月3日に会場に届く。発刊が遅れたお詫び申し上げるとともに、レセプション参加者への配布方法は3日以降に手渡し若しくは郵送とする。

イ 特別に寄稿をお願いした執筆者に執筆料を支払わないが、レセプションに招待する。

ウ 予定ページ数を上回ったため60万ほど印刷費が膨らんだが、注文冊数が増えたので収支的には赤字にならない予定。

※ 承 認

(7) 平成24～25年度全国高体連専門部役員について

小坂理事長

ア 規約により役員を改選する。

※ 承 認

(8) 全国高等学校選抜卓球大会シングルス(2部)の出場制限について

蓑島理事

現行の規定が実情に合わなくなってきたため、参加制限の規定を見直しはどうか。具体的には「ブロック大会に参加したチームからはシングルスに出場できない」としてはどうか。ただし近畿ブロックや北海道はその実情を踏まえ検討する。→競技運営委員会等で検討する。

※ 承 認

(9) 規約・規定集の「慶弔規定」の見直しについて

第4条 役員が退職(教育界)・退任する場合、次の功労金を贈る。

(1) 役員として5年以下は10,000円 以下(4)まで

↓変更

第4条 役員が退職(教育界)・退任する場合、記念品を贈るものとする。

(1)～(4) 削除

従来は功労金を支払っていたが、公益財団法人化により慶弔規定を見直し改正する。

(10) その他

ア 規約・規定集の[2] 組み合わせ 規定の見直しについて

第3条 エ 前年度全国総体の5～8位のSランキング者をシードする。前年度全日本選手権ジュニアの部5～8位のSランキング者をシードする。

↓変更

エ 前年度全国総体の5～8位のSランキング者をシードする。

オ 前年度全日本選手権ジュニアの部5～8位のSランキング者をシードする。

第3条 ウについては競技運営委員会で2つに分けるかどうか検討する。

イ 全国総体に複数の選手が出場しているチームは、個人戦に選手がアドバイザーとして入れるが、個人戦に1名のみが出場しているチームの場合、選手がいなくてアドバイザーをとってベンチに入れないので、複数の選手が出場しているチームと条件が変わってくる。全国選抜のように生徒をアドバイザーとして登録できるようにできないか。→競技運営委員会で検討する。

ウ 全国総体 9 参加資格(6) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。規定の6ヶ月とはいつの時点を指すのか。→学校対抗は本大会の申込期日まで。個人戦は地区・県予選の申込期日まで。全国高体連にも確認する。

III 報告事項

1 平成24年度第1回全国高校総体中央委員会(4/20)

小坂理事長

青森IHは経費を節約して実施した。

2 北九州インターハイ会場視察(2/20・21)

小坂理事長

北九州IHは会場が広く約10,000席あり快適。

3 平成24年度(公財)全国高等学校体育連盟専門部長・委員長会(6/12)

小坂理事長

(1) 北信越IHは新しいスポンサーがついた。

(2) 予算縮小のために、実行委員会負担が600万円を超える専門部は、全国高体連がヒヤリングを行う。

(3) 北海道選抜の参加枠増大の要望について、東日本大震災復興支援のサブタイトルをつけて実施することで、全国高体連・日本卓球協会の承認を受けた。上部団体の承認をとる条件

が満たされたので評議員会に提案する。

- 4 (公財)日本卓球協会第1回理事会(6/3)・評議員会(6/23) 小坂 理事長
(1) プラスチックボール2014年7月1日から導入する予定。
(2) 公益財団法人移行後の役員 理事 小坂信彦 評議員 安西弥一郎
- 5 株式会社ミニミニとの広告契約 若尾 副部長
全国総体についてはサポートしない。全国選抜についてはサポートする。契約金額は60
万円で内容はポスターの制作と郵送で40万円。広告協賛金10万円、横断幕10万円と
なった。

IV 連絡事項

- 1 開催地実行委員会 千村 委員長
(1) 高校生新聞、動画配信にも注目していただきたい。
(2) 退場時に業者によるチームの写真撮影をする。その写真を報告書掲載する予定である。ご
理解いただきたい。
- 2 事務局 坂部事務局長
(1) 全国大会開催地予定
ア 平成25年度日韓は石川県金沢市で開催予定。
イ 平成25年度冬期合宿は関東開催を予定。
ウ 平成26年度高校選抜は香川県を予定。
エ 開催協力をお願いしたい。

【平成24年度(公財)全国高等学校体育連盟卓球専門部評議員会議事録】

日 時：平成24年7月31日(火) 評議員会 12:30～
会 場：ホワイトリング(長野県真島総スポーツアリーナ)
議 事：

I あいさつ

(公財)全国高等学校体育連盟卓球専門部長 後藤 泰之
長野県高等学校体育連盟卓球専門部長 山岸 重文

II 協議事項

- 1 第1号議案 平成23年度事業報告承認の件(年報26号掲載)
(1) 平成23年度第80回全国高等学校総合体育大会(青森大会) 宗片 委員長
(2) 平成23年度第39回全国高等学校選抜卓球大会(秋田大会) 鎌田前委員長
(3) 平成23年度全国高校選抜冬季合宿・指導者講習会(岐阜市) 蓑島 委員長
(4) その他・強化事業 稲垣 理事
評議員会資料1頁参照
- ※ 承認
- 2 第2号議案 平成23年度収支決算報告承認の件
(1) 平成23年度収支決算 堀内 理事
ア 登録人数の減少により収入減となった。
評議員会資料2・3頁参照
(2) 平成23年度収支決算監査報告 宗片 監事
- ※ 承認
- 3 第3号議案 平成24年度事業計画承認の件
(1) 2012スペインジュニアオープン大会 稲垣 理事
期 日：平成24年5月4日(金)～5月15日(火)
会 場：スペイン
ア 男子 団体優勝 シングルス 優勝・3位 ダブルス 優勝
女子 団体優勝 シングルス 優勝 ダブルス 3位・3位
イ 試合結果については年報27号に報告書掲載予定。
評議員会資料1頁参照
2012ベトナムゴールデンラケット大会

期 日：平成24年10月31日(水)～11月4日(日)

会 場：ベトナム (ホーチミン)

評議員会資料1頁参照

※ 承 認

- (2) 平成24年度第81回全国高等学校総合体育大会(長野大会) 千村委員長
ア 領収書の不備については明日以降受付で受け取れるよう準備する。

※ 承 認

- (3) 平成24年度第40回全国高等学校選抜大会要項の一部変更 安西副理事長
ア 評議員会資料5頁の原案通りとする。
イ 増加枠分の選考については各ブロックで検討いただきたい。

※ 承 認

- (4) 平成24年度全国高等学校新人合宿(名古屋市) 川村委員長

期 日：平成24年11月30日(金)～12月2日(日)

会 場：愛知県スポーツ会館・名古屋市昭和スポーツセンター

ア 資料訂正 6頁 後援 愛知県卓球連盟→愛知県卓球協会

※ 承 認

- (5) 平成24年度全国高校選抜冬季合宿・指導者講習会(大阪市) 岩田委員長
冬季合宿

期 日：平成25年1月4日(金)～7日(月)

会 場：舞州スポーツアイランド 舞州アリーナ

指導者講習会

期 日：平成25年1月5日(土)～6日(日)

会 場：舞州スポーツアイランド 舞州アリーナ

資料訂正 7頁 後援 大阪府卓球協会→大阪卓球協会 大阪市卓球協会→削除

8頁 後援 大阪府卓球協会→大阪卓球協会 大阪市卓球協会→削除

※ 承 認

- 4 第4号議案 平成24年度収支予算案承認の件 堀内理事
公益財団法人化により収支決算書の書式を大きく変更した。

※ 承 認

- 5 第5号議案 理事会・各委員会・事務局提案承認の件

- (1) 強化委員会 稲垣理事

評議員会資料1頁参照

※ 承 認

- (2) 審判委員会 宮澤審判長

※ 提案なし

- (3) 年報編集委員会 関川副理事長

第26号を発行したが校正箇所がある。卓球専門部HPにアップしてあるので確認を。

※ 承 認

- (4) 平成25年度第82回全国高等学校総合体育大会(北九州大会) 藤村委員長

期 日：公開抽選会 平成25年7月27日(土)

開会式 7月28日(日)

競 技 7月29日(月)～8月2日(金)

閉会式 8月2日(金)

会 場：公開抽選会 開・閉開式 北九州パレス(小ホール)

諸会議 競技 北九州市立総合体育館 メインアリーナ

申込み締め切りを厳守いただきたい。申込書類は今年と同じようにダウンロードする。

同参加定数の確認

坂部事務局長

※ 承 認

- (5) 平成25年度第41回全国高等学校選抜卓球大会(滋賀大会) 堀内委員長

期 日：開会式 平成26年3月24日(月)

競 技 3月24日(月)～26日(水)

閉会式 3月26日(水)

会 場：滋賀県立体育館

ア 開催日程は確定したものではない。若干遅くなるかもしれない。

イ 資料訂正 20頁 帯同審判員の表記(6)を北海道選抜と同様に変更する。

ウ 振り込み口座等の詳細は未定。

同参加定数の確認

坂部事務局長

※ 承 認

- (6) 全国高等学校卓球選手権大会 80 周年記念誌について 関川副理事長
ア 記念式典・祝賀会は皆様のご協力により無事終了した。
イ 記念誌は本日配布予定だったが、8月3日に会場に届く。手渡し若しくは郵送させていただくのでご容赦いただきたい。

※ 承 認

- (7) 平成 24～25 年度全国高体連卓球専門部役員について 小坂理事長
ア 今年度が役員改選期となっている。
イ 規定に基づき専門部長・監事 2 名を評議員が選出する。
事務局案→部長 後藤泰之 監事 宗片信一(青森)・塩見卓生(香川)
ウ 部長が委嘱→副部長 若尾輝夫(愛知) 初田泰宏(京都) 丸田哲生(宮崎)
エ 8月1日に新理事会開催予定。

※ 承 認

III 報告事項

- 1 平成 24 年度第 1 回全国高校総体中央委員会(4/20) 小坂理事長
青森 IH は経費を節約して実施した。
- 2 北九州インターハイ会場視察(2/20・21) 小坂理事長
北九州 IH は会場が広く約 10,000 席あり快適。
- 3 平成 24 年度(公財)全国高等学校体育連盟専門部長・委員長会(6/12) 小坂理事長
(1) 北信越 IH は新しいスポンサーがついた。
(2) 予算縮小のために、実行委員会負担が 600 万円を超える専門部は、全国高体連がヒヤリングを行う。
(3) 北海道選抜の参加枠増大の要望について、東日本大震災復興支援のサブタイトルをつけて実施することで、全国高体連・日本卓球協会の承認を受けた。上部団体の承認をとる条件が満たされたので評議員会に提案する。
- 4 (公財)日本卓球協会第 1 回理事会(6/3)・評議員会(6/23) 小坂理事長
(1) プラスチックボール 2014 年 7 月 1 日から導入する予定。
(2) 公益財団法人移行後の役員 理事 小坂信彦 評議員 安西弥一郎
- 5 株式会社ミニミニとの広告契約 若尾副部長
全国総体についてはサポートしない。全国選抜についてはサポートする。契約金額は 60 万円で内容はポスターの制作と郵送で 40 万円。広告協賛金 10 万円、横断幕 10 万円となった。

IV 連絡事項

- 1 開催地実行委員会 千村委員長
2 事務局 坂部事務局長
(1) 全国大会開催地予定
平成 25 年日韓は石川県、平成 26 年高校選抜は香川県。
(2) 海外遠征での栄光賞を贈呈する。監督は監督会議後。選手は開会式後。